

この選挙公報は、
平成25年6月23日
に行われた
船橋市長選挙のものです。

平成 25 年 6 月 23 日 執行

船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

給料 3 割・賞与 5 割・退職金 7 割カット

●市長給料の大幅削減

市民一人あたり年間 59,000 円ずつ負担している

●市の人件費を 31 億円削減

5 つの行政ブロックに副市長を配置し

●削減分を市民参加の活性化財源に



..... プロフィール

船橋市生まれ。船橋幼稚園、千葉大学付属小・中学校、市川学園高校卒。25 歳で起業し保険商品開発▷第 18 代日本青年会議所保険部会長。34 歳で市議会議員初当選▷第 52 代船橋市議会議長。平行して福祉の現場活動▷阪神大震災から 10 災害の被災地で、復旧と福祉のボランティア▷今春、介護福祉士の国家試験に合格。50 歳からフルマラソン自己ベスト 3 時間 53 分 58 秒。

元船橋市議会議長・介護福祉士



の安藤
ぶひろ
無所属
(56 歳)

☆旧態依然とした船橋から「良いとこ船橋へ」☆

女性パワーを結集し、船橋を生まれ変わらせます!!

前回の市長選挙では四千票差で惜しくも次点、船橋は変わりませんでした。

『野やしきいところ』は福祉・教育・文化に重点を置き、魅力ある船橋につくり変えます。

政治家や政党のための政治ではなく、一部の支援団体のためでもない、

市民おひとりおひとりの幸福のために働きます。市民みんなの『いところ』となります。

☆ 野やしきいところの重点政策 ☆

① 徹底した行財政改革

- ・ 4 年前日本一高い給料の市役所と訴えましたが、変わりません。市長・副市長・特別職の身から削り、ラスパイレス指数(給与水準指数)の健全化を目指し、財政を立て直します。

② 命と健康と危機管理の強靱化

- ・ 放射能汚染に関する情報公開と具体的対策をします。
- ・ 小児癌の早期発見のために小児専門医療を充実させます。

③ 子育て・介護など手厚い福祉で弱者支援

- ・ 保育と教育の一体化を目指し、子育て支援を強化します
- ・ 健康増進プランでいつまでもお元気な高齢者!!

④ 感謝・感動・知恩の教育

- ・ 形骸化した教育委員会を改善します。
- ・ 基礎学力となる読み・書き・計算を重視します。
- ・ より多くの児童・生徒の短期留学を推進します。

⑤ 自然を再生し美しい文化都市へ

- ・ 環境に優しい、原発に依存しない新エネルギーなどを利用
- ・ 既存の公園を生かし、散歩できる街ベイエリアの創出
- ・ 危険な道路にある電柱の地中化をめざします。

公約の詳細は HP <http://itoko.main.jp/>



たくましく、清らかに!!
船橋を大掃除!



のやっしー

のやしきいところ 検索

野やしきいところ プロフィール

北海道生まれ 東京学芸大学卒業 飯山満町在住
◎千葉政経塾 卒業 ◎「リンカーンフォーラム」
発起人 ◎元「21 世紀の千葉を創る会」代表・
市民グループ「市民と政治のかけ橋エポック」
代表・「無党派市民運動全国ネット連絡協議会」
副代表・「市民政策研究会」副代表
※「ヒューストン教育事情」を調査・著作(共著)



野やしき
いところ
無所属

平成25年6月23日執行

船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

希望するすべての人が入れる保育園・特別養護老人ホーム増設!!

お金は
あります

ムダづかい、ためこみをやめ
中核市42市中第4位の
ゆたかな財政力を生かします

開発優先で
ムダづかい

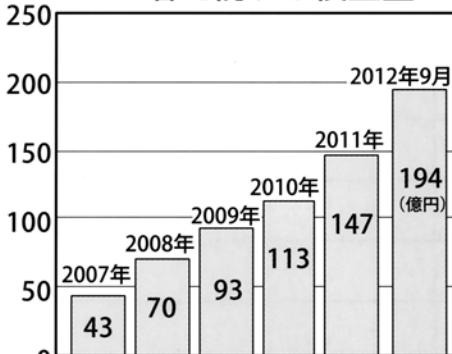
○船橋駅南口フェイスビル建設で171億円の借金。毎年赤字の穴埋めに5億円を投入。

○飯山満土地区画整理事業は101億円の赤字見込み。

○海老川上流域に大規模開発の計画。

福祉を削って増やしたためこみ

(億円) 増え続ける積立金



2010年には国保料が年間1人9500円引き上げられました。

1974年船橋市生まれ38歳、日本大学農獣医学部食品経済学科卒、県立清水高校講師、現在日本共産党千葉県委員、明るい会事務局次長、坪井町在住。

○国民健康保険料・介護保険料を引き下げます。
○小・中学校の少人数学級を推進し、いじめや体罰をなくします。
○足りない消防職員や消防車を増やし、災害に強いまちにします。
○住宅リフォーム助成制度を復活させます。
○消費税増税、TPP参加反対。原発ゼロへ。国にきっぱりものを言います。
○憲法を守り、憲法をくらしに生かす市政をつくります。

市民のいのち、
暮らし、営業、環境を守ります



38才
さいとう和子

経歴

自由民主党同志会・会員
元自由民主党船橋市支部・副幹事長
元船橋市議会議員(3期)

市長選、2度目の挑戦!

市内35駅前の再開発事業推進で
百万都市の社会基盤づくり!

3

脱原発! (家庭、工場等の電力自前化)

2

市内にガス・コンバインドサイクル発電所建設で
千余名の市職員を
東北3県の震災自治体へ出向!

1

市民、地元企業等への委託化推進で

役人天国!!
船橋をカエル



市職員の50%以上が市外から通勤、全国一の給与等



かどた正則

無所属

平成25年6月23日執行

船橋市長選挙公報

船橋市選挙管理委員会

市民の幸せと
子どもたちの未来を！

まちづくりの
6つの指針

- ① 子どもたちが輝く施策を
- ② 災害に負けない街づくり
- ③ 経済に活力とスピード感を
- ④ かけがえのない自然を守る
- ⑤ 医療・介護・福祉を手厚く
- ⑥ 都市とコミュニティデザイン

●略歴

昭和29年(1954年)11月生。県立薬園台高等学校、東京理科大学理学部物理学科卒。昭和53年船橋市役所入所、教育委員会社会教育部社会教育課を始め、社会教育部浜町公民館、広報部広報公聴課、秘書課長を経て、平成19年市長公室長、平成21年～平成25年3月船橋市副市長を務める。

自民党・公明党・民主党・連合千葉 推薦

船橋市はすばらしい「市民力」「都市力」を持っています。船橋の将来のために今何が必要なのかを見極め、子どもたちの未来をつくるために、副市長としての経験を活かして「新しい船橋」を市民の皆様とともに築いていきます。

船橋市は間もなく人口が62万人になります。今後も人口は伸び、都市としての大きな活力を持っていますが、10年後には75歳以上の人が現在の約2倍の8万人を超え、今から在宅でもしっかりとサポートできる「地域包括ケア」体制をつくる必要があります。

市は市民に最も身近な行政組織であり、どのような時も市民生活を支えていかなければなりません。そのためには地に足をつけ、しっかりとした政策を行うことが必要です。

実行できる施策で
魅力的な力強い船橋をつくる

前船橋市副市長



無所属

まつど 徹

とある

58歳

個人と企業が繁栄する船橋市へ
中核都市として周囲から尊敬される船橋市へ

みんなの党千葉県議会議員会推薦・船橋市議会会派みんなの党推薦

個人市民税を5%
(20億円)減税

海を活かした食と環境のテーマパーク「フィッシャーマンズウォーフ」を民間の力で整備します。(新鮮な海の幸を生かした飲食店や直売市を軸とした商業施設です。)

廃校を活かして市立看護福祉大学を創設させ、広域の看護介護スタッフ不足解消に貢献します。



高すぎる職員給与を
1割(24億円)削減

東葉高速に海老川中央駅を設置し、駅を中心とした効率的な都市開発をします。利用者の家計負担となっている東葉高速鉄道、北総鉄道の料金値下げに取り組みます。

認可外保育所への補助の拡大と船橋独自保育導入で、待機児童ゼロを実現させます。

しがらみはNO！ 市民のための改革と成長

船橋市職員給与が国内上位という状況がずっと続いています。一方で市の予算の60%が福祉サービスに投入され、年々急増する福祉財源確保が急務です。

職員給与をはじめとする改革を断行し、同時に市民の雇用と収入増、更に税収が増える「成長する船橋市」へと舵を切る必要があります。

その実行役は、既得権益とのしがらみを持たない私の任務であると確信しています。



無所属

西尾 いけ ちゃん

【西尾けんいち紹介】

昭和25年 石川県金沢市に生まれる。早稲田大学第一法学部卒業。農業、会社員、代議士秘書を経て、平成7年 船橋市議初当選。平成11年 千葉県議初当選。平成12年 衆院4区自民党公認で戦う。平成21年 無所属で千葉県知事選を戦う。平成25年6月 千葉県議5期目を市長選挙のために辞職。

【主な実績】

年間250日、18年で4,500日、平日毎朝市内各駅に立ち、市民の皆さんとの情報交流を行ってきた。県議会では県職員の給料削減を強く要望し、今年度7.8%の削減へとつなげた。パスポート発行窓口設置と発給権限の市への権限移譲に取り組み、市川浦安も合わせることが条件で移行が可能となった。

船橋市長選挙 選挙公報

投票日

6月23日(日)

午前7時から午後8時まで

市内82投票所